

和倉小だより

1月号 No.40

教育目標 「心身共に健康で、意欲を持って学ぶ子の育成」

学校ホームページ <http://www.city.nanao.lg.jp/wakurasho/>

学校メールアドレス wakurasho@edu.city.nanao.ishikawa.jp

平成31年1月25日

七尾市立和倉小学校

TEL 62-2070

FAX 62-2082

文責 岩崎

自然の素晴らしさを満喫

そり・雪遊びが、1年生は23日(水)、2・3年生は24日(木)に鹿島少年自然の家で行われました。今年は暖冬で実施が危ぶまれましたが、自然の家の担当職員に連絡し、活動場所には積雪があるということで予定通り実施しました。

当日は、活動ができる服装でうれしそうな表情で登校しました。そして、バスに乗り、自然の家に行きました。



代表挨拶: 小山海斗さん



1年生は他の小学校と2年生は3年生と交代で、そりと雪遊びをしました。職員の方からそりの乗り方や安全な滑り方を教えてもらい、2人1組になり、そりや空気をふくらまして滑るチューブそりで遊びました。途中でバランスを崩して転んだり勢いがつきすぎてジャンプするのを楽しんだりしました。時々雪が舞う天候でしたが、子どもたちは気にすることなく、何度も何度も歓声を上げながら滑りました。雪遊びでは、担任や友だちとゆき玉を投げ合ったりミニ雪だるまを作ったりしました。

着替えた後は、昼食のカレーライスを食べ、自分が持ってきたおやつも食べました。そして、体育館で自由に遊びました。帰りのバスは、疲れて眠っている子どももいました。学校に帰ってきた子どもたちは満足そうな笑顔を浮かべていました。学校では体験できない大自然の中で、その素晴らしさを満喫したそり・雪遊びになりました。



先生のドキドキおはなし会

- 1年生 そり活動のためしませんでした
- 2年生 室木先生「てぶくろがいっぱい」
- 3年生 三野先生「さっちゃんのまほうの手」
- 4年生 高澤先生「ライオンのしごと」
- 5年生 村中先生「もったいないばあさんの
てんごくとしごくのはなし」
- 6年生 遠藤先生「おなかの中のなか」



3・4年生が表現活動を体験！

能登演劇堂より、小学校へ演劇人を派遣するアウトリーチ事業への協力要請を受け、「小学生のワークショップ」が23日（水）に行われました。講師は、七尾東雲高校演劇家で非常勤講師を務める黒田百合さんと黒田さんが代表を務める「テンシーズ」のみなさんでした。

3・4年生は、プレイルームと視聴覚教室に分かれて、劇遊びや表現活動の体験を通して、演技やコミュニケーションの取り方を学びました。「仲間あつめ」では、お寿司で自分と同じ好きなネタの人を探し合い、一緒に座りました。また、「ジェスチャーゲーム」では、出されたお題についてグループで身体表現を考えて、演技し答えを見つけました。お題は、「バナナ」「ジェットコースター」「流しそうめん」などでした。私もお題を見ないで、子どもの真剣な演技をみて答えを予想し、一緒に楽しみました。

テンシーズのみなさんからは、「3年生も4年生も、それぞれのクラスの特徴がよく分かりました。そして、何より楽しんだ後、すぐ静かになって次の説明を聞くという切り替えができていて素晴らしかった。」とお褒めの言葉をいただきました。



ねことねずみ



かき氷



白雪姫



流しそうめん

気分はもう 中学生？

17日（木）に6年生が能登香島中学校に行き、小中ふれあい集会に参加しました。水口教頭先生から、中学校での学習や生活、行事などの説明を聞きました。そして、3つの小学校毎に、特別教室を中心



に学校見学をしました。見学後は体育館で、部活動を紹介してもらいました。日頃の練習の様子を実際に見た6年生は、その迫りに押され気味だったり、逆に「早く中学校に行って部活動がしたい」と目を輝かせたりして様々な反応でした。

また、2月2日の土曜授業の時に「中学校入学説明会」が9時20分からあり、その後体操服の採寸も予定されています。

Let's call..オアシスライン

受付時間：13:00～16:00（月曜～金曜）

相談内容：悩んでいること、困っていること

*匿名でのお電話で構いません。秘密は守ります。

～オアシスライン担当～

～親と子のなんでも電話相談室～

TEL 0767-52-0783

